

1. 授業の概要(ねらい)

本講義はZoomによる同期型オンライン授業です。

スペインはユネスコの世界遺産登録件数が世界第4位の49件(2021年)であり、国際観光客到着数は世界第2位(2019年)の文化・観光大国です。1978年には地方分権が確立して自治州が誕生し、憲法で広範な地方自治が保証されていますが、それはスペイン語(カスティーリャ語)の他に、地域ごとにカタルーニャ語、バスク語、ガリシア語など複数の言語が使われ、歴史をはじめ気候風土や文化、社会構造が変化に富んでいることと深く関わっています。この授業では、各自治州の地理・歴史、世界遺産、パラドール(歴史的に価値の高い建築物を改装した国営ホテル)などの観光施設、宗教行事と祭り、食文化、地域産業などに焦点をあてながら、スペインの社会と文化について考えます。

秋期はスペイン北部を東から西へと、旅をするように巡ります。独立運動で注目が集まるカタルーニャ州から始まって、失業とテロ問題を克服して生まれ変わったバスク州、サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路としても有名なガリシア州など、歴史も言語も違う多様な地域がテーマです。日本ではやや知名度の低いアラゴン州では素晴らしいムデハル美術を紹介し、同時に深刻化する文化財の修復保存問題について考えます。1年を通しての学習を勧めますが、秋期だけの履修も歓迎です。

2. 授業の到達目標

この授業は以下の2つを到達目標としています。

- ①スペイン各地の文化的・社会的特徴について基礎的な知識を得ること
- ②地域ごとに特色のある歴史遺産や文化、あるいは各地の抱える社会問題などについて、それらの特徴やどのような歴史的・社会的背景の中で生み出されたのかを調べ、自分の考えを表現できるようになること

3. 成績評価の方法および基準

課題(レポート3回,到達目標②) 60%

平常点(授業内の演習により到達目標の①、②について総合評価)40%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書はありません。LMSで資料を配布し、URLを掲示します。指定図書はMELIC2階の「指定図書コーナー」に用意されています。秋期の授業では特に以下の図書を使用しますので、予習・復習やレポートの作成に役立ててください。

参考文献

立石博高／内村俊太編著 『スペインの歴史を知るための50章』

明石書店

坂東省次編著 『現代スペインを知るための60章』

明石書店

立石博高／奥野良知編著 『カタルーニャを知るための50章』

明石書店

萩尾生／吉田浩美編著 『現代バスクを知るための50章』

明石書店

坂東省次／桑原真夫編著 『スペインのガリシアを知るための50章』

明石書店

大高保二郎監修 『スペイン美術史入門：積層する美と歴史の物語』

NHKブックス

池田健二 『スペイン・ロマネスクへの旅』

中公新書

入江正之 『もっと知りたいガウディ』

東京美術

5. 準備学修の内容

毎回、Zoomのチャット機能を使って意見を述べる演習を行います。テーマは前日までにLMSにアップされる他、授業中にも出題されます。このチャットによる演習が出席確認を兼ねているので、授業前に準備をして積極的に参加して下さい。

レポートや授業内の演習のために、指定図書、配布資料やURLをもとに図書館や美術館、TV、ネットなどを積極的に利用して、時間をかけて情報を収集しましょう。個人や営利目的のサイトの内容をコピーしてレポートを書いても、採点の対象にはなりません。信頼のおける情報をどのように集めるのか、そしてそれらをどのように整理し、活用し、自分の意見を加えてまとめるかを問われる授業です。

6. その他履修上の注意事項

- ①出席重視のクラスです。公欠など理由がある場合を除いて6回以上欠席すると、原則として単位の取得はできません。
- ②教員による授業の録画は行いません。また休講以外の補講も行いません。
- ③学生が授業を録画したり、それをインターネットにアップすることを禁じます。特に画像・音声・映像資料を撮影・複製・転載する行為は固く禁じます。
- ④授業前に必ずLMSにアクセスし、チャットのテーマや課題、資料のダウンロード、連絡事項などを確認して下さい。

7. 授業内容

【第1回】 授業の進行状況や時事問題などによって、一部変更になる場合があります。

ガイドンス／春期の復習／スペイン3大祭りとは？スペインでは女性の政治家が大活躍

【第2回】 カタルーニャ州 I～カタルーニャは美術の宝庫！

【第3回】 カタルーニャ州 II～ドメネクやガウディも支えた経済発展／サグラダ・ファミリアのできるまで

【第4回】 カタルーニャ州 III～FCバルセロナの試合中に独立を！と叫ぶのはなぜ？／カタルーニャの独立問題のゆくえ

【第5回】 バスク州 I～ビルバオ～造船の街からIT都市へ／シンボルはビルバオ・グッゲンハイム美術館

【第6回】 バスク州 II～美食の街サン・セバスティアン／食文化で世界戦略

- 【第7回】 アラゴン州 I～スペインの守護聖母ピラールのサラゴサ／修道院の果たした役割
- 【第8回】 アラゴン州 IIとラ・リオハ州～テルエルのムデハル美術／スーパースパニッシュのワイン
- 【第9回】 「エッケ・ホモ事件」と文化財の修復保護の問題／どこにでもある残念な修復!
- 【第10回】 カスティーリャ・イ・レオン州 I～歴史的建造物を活かした国営ホテル(パラドール)／保存と観光を両立させるには?
- 【第11回】 カスティーリャ・イ・レオン州 II～古都バリャドリッドの国立彫刻博物館／スペイン最古のサラマンカ大学
- 【第12回】 カンタブリア州とアストゥリアス州～アルタミラの洞窟／レコンキスタ発祥の地／雨の多い「緑のスペイン」
- 【第13回】 ガリシア州～キリスト教の聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラへ／聖地巡礼とは何か?
- 【第14回】 まとめと演習
- 【第15回】 【9月27日にLMSに掲載】 Zoomの使い方／課題の書き方／スペインの歴史の解説など、第1回目(9月30日)の授業に必要な内容が含まれます。ここで必要な知識を得てから第1回目のZoomの授業に参加しましょう。